

第2予算 特別委員会

委員長 十文字重康 伸
副委員長 吉田

◎審査にあたった委員

大木 義正 榎木 良一
栗崎千代松 松谷 正良
柏村 栄 永沼 義和



当委員会に付託されまし
た議案第57号の審査結果は、
次のとおりです。

《議案第57号》

平成19年度矢吹町一般会計
補正予算(第3号)

本案は、既定の歳入歳出
予算にそれぞれ3千218
万3千円を追加し、歳入歳
出予算の総額をそれぞれ5
5億6千822万4千円と
するもので、併せて債務負
担行為の補正を行うもので
あります。

審査の結果、全委員異議
なく原案のとおり可決すべ
きものと決しました。

12月補正予算主な内容(歳出) (単位:千円)

	内 容	補 正 額
	庁舎管理事業	△589
	庁舎電話更新事業	△735
	土地家屋現況図整備委託事業	△1,004
	戸籍事務処理システム電算化事業	△4,986
	健康センター運営委託事業	1,502
経常	障がい者福祉事業前年度精算額	3,746
	福祉タクシー助成事業	50
	自立支援医療更生医療給付事業	14,178
	障がい者施設入所等支援事業	10,207
	児童デイサービス事業	923
	障がい者就労継続支援事業	684
	火葬場協議会負担事業	△939
	「遺魂(いだま)し」運動事業	50
経常	戦略的産地づくり総合支援事業	3,065
	町道グレーダー委託事業	567
	館沢田内線道路整備事業	△24,040
	田町大池線道路整備事業	23,802
	松倉大池線道路整備事業	238
経常	総合運動公園用地取得償還金借換による公有財産購入費の減	△80,000
	特色ある子ども教育推進事業	45
	中学校管理運営事務	912
	中学校就学援助費事業	592
	幼稚園施設改修事業	△2,188
	学校給食管理運営事業	1,393
経常	凍上災害復旧工事業完了による工事費等の減	△4,372
経常	補償金免除繰上償還実施による公債費の増	85,046

第2予算特別委員会 質 疑

企画経営課

Q 総合運動公園用地取得事業費償還の繰上げについて、14年間遅らせるが利率は現在何パーセントなのか。

A 現在の借入れ額による償還利率は1.35%である。借入れの変更となるため、今後金融機関との協議となる。
未だ利率は決定していないが、現行金利に近い数値で借入れを進めたい。

総務課

Q 今回の補正予算にある施設維持管理費の補正であるが、役場の施設管理、点検については委託に頼らないで、監査の指摘事項にもあったが、職員が自ら行い効率化を図るべきである。
役場職員の有資格者調書を議会に提出されたい。

町民課

Q 清掃総務費の資源回収奨励交付金とあるが、この事業はいつから実施しているのか。
A 子ども会、育成会、スポ少等が廃品回収した際に、

保健福祉課

Q 障害福祉費についてであるが、その対応はどうか。
A 集団検診が困難な障害者の施設検診の負担金を支援することによって内部検討している。

Q 現在、役場の総合窓口において困りごとなど、個人のプライバシーに関する相談が、一般市民などたくさんの人前でプライバシーが保てなくて大変困惑している話を聞くが、相談室はないのか、また対応はどうか。
A 保健福祉センターにおいては、専用窓口、相談室があったが、本庁舎でも2箇所相談室があるので、対応ケースに応じて使用している。

Q 個人のプライバシーに関することもあり、受付の際も困惑する場合もあるため、最初の対応においても、なるべく別室による対応に配慮されたい。
A できるだけ相談室の利用に配慮したい。

第1予算特別委員会

委員長 諸根 重男
副委員長 鈴木 一夫



当委員会に付託されました議案第58号・第59号・第61号・第62号・第63号の審査結果は、次のとおりです。

◎審査にあつた委員

熊田 宏 角田 秀明
渡辺 正美 須藤 羊一
藤井 精七 遠藤 守

《議案第58号》
平成19年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ4千495万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億2千187万円とするものであります。

《議案第59号》
平成19年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ519万8千円を追加し、歳入歳出

算の総額をそれぞれ4億8千37万7千円とするものであります。

《議案第60号》
平成19年度矢吹町老人保健特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ1千731万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億6千450万2千円とするのであります。

《議案第61号》
平成19年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ22万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億6千777万7千円とするものであります。

《議案第62号》
平成19年度矢吹町介護保険特別会計補正予算（第2号）

本案は、既定の歳入歳出予算からそれぞれ122万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億2千588万2千円とするものであります。

《議案第63号》
平成19年度矢吹町水道事業会計補正予算（第1号）

本案は、既定の収益的収入及び支出予定額にそれぞれ

1億98万7千円を増額し、収益的収入総額を4億652万6千円とし、収益的支出総額を5億457万2千円とするもので、併せて議会の議決を要する職員給与費を増額するものであります。審査の結果、全議案とも全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

第1予算特別委員会 質 疑

保健福祉課

Q 高齢者医療75歳以上と国民健康保険との関係は。

A 高齢者医療（75歳以上）の方で一人一人が被保険者で県内一円（全市町村）で組織され制度が開始される。負担も出てくるが軽減もある。7割、5割、2割減免。県平均56200円。

Q ガン、成人病が多くなったとのことだが、ペット検診、人間ドックを受けた人は何人か。

A 人間ドック107人、ペットガン60人、受診人数。対象者40歳・45歳・5歳刻みで65歳まで。460万円、ペット125万円、ドックとペットで事業費585万円。

Q 窓口業務の関係で保健福祉

課本庁舎へ。保健センターは空き家になっているが。A 保健事業、赤ちゃん検診などなっている。ディサービスのを量を増やしていきたい。

上下水道課

Q 介護住宅改修費の限度は。

A 住宅事業費上限、20万円↓9割保険適用↑上限18万円給付。

Q 今回一般会計より繰り入れは17万円だが年間の総額は。

A 公共下水に対しては年間約2億円です。

Q 公共下水、集落排水の接続率は。

A 公共下水78%、集落排水5地区平均67%です。

Q 接続率も税の公平性の考えと同じ。率が低いために色んな支障が出る。90%を超えれば問題ないのでは。

A 接続率向上に努力します。Q にごり水の苦情があるか。A 特にない。

Q 石綿管はあとの位あるのか。漏水事故は。

A 石綿管600M、下水道工事に合わせ改修したい。漏水は今所ありません。

Q 石綿管600M敷設はいつ頃。A 昭和40年代。

Q 石綿管はいつ破損するか分からぬ。危険だ。そのことを踏まえ、対応してほしい。

A 検討して対応したい。